令和4年度 第4回理事会

日 時：令和4年7月8日（金）15：30～

場 所：森林総合研究所大会議室（つくば市）

I. 報 告

1. 令和4事業年度会計監査人候補者の選定について [監査室]
2. 新型コロナ感染者数の状況について（非公表） [総括審議役]
3. 特定母樹等普及促進会議の開催について [林木育種センター]
4. 林木育種センターにおける一般職員（大卒程度）の採用について（非公表） [林木育種センター]
5. 森林整備センターの全国安全週間の取組について [森林整備センター]
6. 令和4年度保険料収入及び保険金支払の実績（暫定値）について（非公表）
[森林保険センター]

II. その他

1. 今後の行事予定について
2. 主要行事
3. 令和4年6月に森林総合研究所が広報した研究成果

理事会資料
令和4年7月8日

令和4事業年度会計監査人候補者の選定について

令和4年6月27日から30日（メール開催）に会計監査人候補者審査委員会において、以下のとおり会計監査人候補者を選定したことから、理事会への報告後、監事の同意を得て、農林水産大臣へ選任請求を行うこととなる。

1 候補者名

PwC あらた有限責任監査法人

2 候補者とした理由

令和3年度の PwC あらた有限責任監査法人の監査業務は、監査実施計画に基づき適切に実施されており、財務諸表等の監査方法及び結果は相当であるものであり、令和4年度の当機構の会計監査人候補者として問題はないと思料される。

以上

理 事 会 資 料
令和 4 年 7 月 8 日
林木育種センター

特定母樹等普及促進会議の開催について

1. 会議の目的

本会議は、平成 25 年度の間伐等特措法の改正により、特定母樹制度が導入されたことを契機とし、特定母樹等の早期普及に向けた取組を地域において促進するための情報交換及び共同研究の推進を目的として、平成 27 年度から育種基本区ごとに開催しているところ。

2. 構成

特定母樹等の普及に取り組む都道府県・林業関係団体、その他必要に応じて目的の達成に資する団体等のほか、林野庁関係では研究指導課等及び各地区の森林管理局、機構関係では、森林総合研究所及び各支所、森林整備センター及び各整備局等、森林保険センター、林木育種センター及び各育種場の参加を予定。

3. 令和 4 年度の開催予定

- ・北海道地区 時期：9 月 21 日（水）（林業研究・技術開発推進ブロック会議と同日程）
場所：かでる 2・7（北海道札幌市）
- ・東北地区 時期：10 月 25 日（火）（林業研究・技術開発推進ブロック会議と同日程）
場所：森林総合研究所東北支所（岩手県盛岡市）
- ・関東地区 時期：7 月 29 日（金）
場所：Microsoft Teams による Web 会議
- ・関西地区 時期：10 月 3 日（月）（林業研究・技術開発推進ブロック会議と同日程）
場所：近畿中国森林管理局（大阪府大阪市）または Web 会議
- ・九州地区 時期：11 月 8 日（火）又は 9 日（水）で調整中
場所：調整中

以 上

森林整備センターの全国安全週間の取組について(報告)

全国安全週間(7月1日(金)~7日(木))に合わせて、森林整備センター役職員の労働安全に対する意識の向上等を図るとともに、水源林造成事業に係る事業者の労働安全指導を図るため、以下のような取組を行った。

1. 役職員の労働安全意識の向上等を図る取組

役職員の労働安全意識を改めて喚起するため、「令和4年度安全週間実施計画」に基づき、以下のような取組を実施した。

① 安全衛生対策に関する意見交換会の実施

各職場において、「現場出張時の労働安全対策の手引き」等を参考とし、現場の危険箇所やヒヤリ・ハット事例等、労働安全衛生に係る情報の共有と意識の向上を図るための意見交換会を実施

② 保護具・救急薬品等の点検・補充、防災体制等の確認、職場巡視

③ 安全教育(安全講話)の実施

7月4日(月)に林野庁から講師を招き、安全講話を実施
参加者:森林整備センター及び森林保険センター役職員
※整備センター(川崎)、関東整備局は会議室で聴講
整備局及び水源林整備事務所はオンラインで参加

2. 水源林造成事業に係る事業者に対する労働安全衛生指導の取組

令和3年度に水源林造成事業地では24件の労働災害(重大災害はゼロ)が発生、前年度の34件から約3割減少したが、例年ペースでの発生状況となった。

今年度は、昨年度の災害発生状況(全体の4割が伐木等作業時に起因)を踏まえ、以下の「令和4年度の取組における重点指導事項」を基に造林者等に対する安全衛生指導の強化に取り組んでいる。

令和4年度第1四半期に水源林造成事業地では5件の労働災害(重大災害はゼロ)が発生、昨年度同時期の6件を下回っているものの、7月以降は刈払機やチェーンソーを使う作業が増えることから、引き続き安全衛生指導の徹底に取り組む必要がある。

全国安全週間においては、5月20日(金)に先んじて発出した事務連絡により、より実効性のある安全衛生指導を行うため、森林整備センター職員が事業実行中の現場に赴き、造林者等の安全管理責任者の同行のもと、「安全指導チェック票」による作業状況の確認及び必要な安全衛生指導を行うなどの取組の強化を図った。

【令和4年度の取組における重点指導事項】

- (1) 造林者等の安全管理体制等の確認・指導
- (2) 労働者の就業に当たっての措置の徹底
- (3) 伐木・造材作業における基本事項の遵守
- (4) 労働災害に係る自主的な未然防止対策の取り組み

今後の行事予定について

日付	研究	整備	保険	行事名等	場所等
7月19日	○	○	○	国立研究開発法人審議会林野部会	農林水産省
7月23日	○			エコフェスひたち2022	日立シビックセンター 新都市広場マーブルホール
7月29日	○	○	○	関東地区特定母樹等普及促進会議	林木育種センター (Web会議)
7月29日	○			特別観察会「森をまもるための植物観察」	多摩森林科学園
8月31日	○			北海道林業林産試験研究機関連絡協議会 総会	北海道立林業試験場 (美唄市)

会議等については、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、時期および開催手法が変更となる場合がある。

主要行事(令和4年6月10日～令和4年7月7日)

月 日	行 事 内 容	出 席 者
6月10日(金)	【共】機構リスク管理委員会	理事長、各理事、森林保険センター所長、両監事
〃	【共】第3回理事会	理事長、各理事、森林保険センター所長、両監事
16日(木)	【共】会計監査人による監査報告会	理事長、各理事、森林保険センター所長、両監事
17日(金)	【研】地域情勢交換会議(多摩森林科学園)	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、研究担当理事
21日(火)	【共】農林水産省国立研究開発法人審議会林野部会	理事長、各理事、森林保険センター所長
22日(水)	【共】純木造ビル見学	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、法令遵守担当理事
27日(月)	【研・保】森林被害地(風害、樹病)視察	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、森林保険センター所長
28日(火)	【共】ダイバーシティ推進委員会	企画・総務・保険担当理事、法令遵守担当理事
29日(水)	【研】森林産業コミュニティ・ネットワーク(FICoN)第4回ウェブ 検討会	理事長
29日(水)	【研】筑波研究学園都市交流協議会総会	研究担当理事
7月3日(日)～ 6日(水)	【研】四国・関西地区視察	理事長、企画・総務・森林保険担当理事
4日(月)	庁議	総括審議役代理出席

※ 【研】: 森林総合研究所、【育】: 林木育種センター、【整】: 森林整備センター、【保】: 森林保険センター、【共】: 共通の行事 の略

令和4年6月に森林総合研究所が広報した研究成果

	広報タイトル	研究者・担当者名	掲載誌名	論文公開時期	備考
1	SDGsの理解につながる高等学校での林産加工に関する専門教育	イノウエ マリコ 井上 真理子 (多摩森林科学園)	日本森林学会誌、104 巻1号、18-30、日本森 林学会	2022年2月	
2	日本産キイチゴの多様化の道のりを明らかに	キクチ サシ 菊地 賢 (北海道支所)	Plant Systematics and Evolution、Vol.308、 Springer	2022年4月	
3	スギ個体の成長推定できる数理モデルを構築し高精度に収穫量予測	フクモ ケイコ 福本 桂子 (四国支所)	Canadian Journal of Forest Research Vol.52 No.4、605-613	2022年3月	
4	植栽木のシカ食害リスクを推定する簡便な手法を開発	オオタニ タツヤ 大谷 達也 (四国支所)	Journal of Forest Research、27(3)	2022年4月	
5	熱帯林をアブラヤシ農園に転換すると温室効果ガスN2Oの放出量が増加する	モリ ダイキ 森 大喜 (九州支所)	Journal of forestry research、Springer	2022年6月	
6	不安定な樹液環境に生息する線虫、プルサフェレンカス・タダミエンシス	カンザキ ナツミ 神崎 菜摘 (関西支所)	Nematology、1-11	2022年6月	
7	絶滅危惧きの「オオメシマコブ」は実は2種で、しかもどちらも新種だった—絶滅危惧きのこの保全に向けて—	ハツリ ツトム 服部 力 (研究ディレクター)	Mycoscience、63巻3号	2022年5月	プレスリリース
8	誰でも簡単、スマホで樹木測定—木の直径を測るアプリがリリースされました—	タツミ シンイチ 辰巳 晋一 (北海道支所)	Methods in Ecology and Evolution	2022年6月	プレスリリース
9	植物細胞壁は葉から吸収された水でもできている—二種類の重水を用いた新手法により発見—	カガワ アキラ 香川 聡 (木材加工・特性 研究領域)	Tree Physiology	2022年5月	プレスリリース
10	外来家屋害虫アシジロヒラフシアリに対するハイドロジェルベイト剤の新規開発と住民参加型防除プログラムの効果の評価について	スナムラ エイリキ 砂村 栄力 (森林昆虫研究 領域)	Pest Management Science	2022年6月	プレスリリース
11	スマート林業の実現に向けて、四足歩行ロボットを荷物の運搬などに活用するための実証実験を実施	モツナ マサヒロ 毛綱 昌弘 (林業工学研究 領域)	—	—	プレスリリース

(シンポジウム・イベント)

	名称	担当	主催等	開催場所	開催日	備考
1	公開シンポジウム「木質バイオマスエネルギーの小規模利用に向けて」	木材加工・特性研究 領域 吉田貴紘、藤本清彦	森林研究・整備機構	Microsoft Teamsによる オンライン開催(森林総 合研究所大会議室より)	7月6日(水) 13:30~17:00	
2	森林講座「大気からの窒素流入が多い森林の渓流水」	多摩森林科学園	森林研究・整備機構	多摩森林科学園 森の科学館2階	7月8日(金) 13:15~15:00	

注) 研究成果については、いずれも国立研究開発法人森林研究・整備機構中長期計画に定める重点課題等に対応するものである。